メーキャップ情況 （敬称略）

2月　1日(月)　和歌山北R.C.　八幡　建二 / 2月　2日(火)　和歌山R.C.　堀井　孝一
2月　8日(月)　和歌山北R.C.　岩橋　五郎、上中　崇司、角谷　芳伸、岸裏　廣澄
2月12日(金)　和歌山中R.C.　角谷　芳伸、村田　昌之、山野　武彦、吉田　篤生

にこにこ箱　ありがとうございました

成瀬　宏司さん　ライラセミナーのPRをさせて頂きありがとうございます。
三毛理一朗さん　田原さん、卓話を下される様で、大いに期待、頑張って下さい。
中村　靖男さん　球春到来、春の82回選抜高校野球に向陽高校野球部が36年ぶりに出場を祝して。
甲子園での健闘を祈る。智弁和歌山高校も野球王国和歌山の名をあげるためがんばって下さい。
島　　公造さん　田原さん、報告ご苦労様です。
田原　久一さん　本日の卓話よろしく。
松田　洪毅さん　きょうは立春大吉です。立春の日は何をしても大吉だそうです。又左右対称なので裏から見ても立春大吉と読めるので縦書きにして玄関に貼っておくと厄除けになるとの事です。まだ運のほしい方は一度ためして下さい。
中野　幸生さん　少しうれしい事がありましたので。
山本　進三さん　親睦旅行よろしくお願いします。多数の皆様のご参加をお待ちしています。
角谷　芳伸さん　感謝!!
谷口　文利さん　田原さん、宜しく。
野上　泰造さん　古屋さん、幹事代理ごくろう様!
古屋　光英さん　初めて幹事報告をさせて頂きます。何年ぶりかの前の席です。
瀧川　嘉彦さん　田原さん、卓話御苦労様です。
阪神タイガース応援団一同
向陽高校野球部選抜出場おめでとうございます。

【本日の累計　40,060円(計13名　14件)(お誕生日お祝い　419,000円　皆出席　80,000円　その他　1,738,314円)　累計額　2,237,314円】

本日の例会　2月18日(木)

●創立記念例会

●皆出席表彰
真野　賢司さん　1年皆出席通算24年
岡野　年秀さん　〃　通算18年
山本　進三さん　〃　通算13年
角谷　芳伸さん　〃　通算　6年
瀧川　嘉彦さん　〃　通算　3年

●ピアノ演奏　中井　利枝さん
PROLOGUE(服部　克久)
恋風前線(服部　克久)

次回の例会　2月25日(木) 12:30~ 於 ダイワロイネットホテル和歌山4F

●卓話「現政権のマニフェストに見る企業経営への影響」
㈲キンキ賃金研究センター代表・人事コンサルタント
的場　章敏さん

前回の例会　2月4日(木)

●クラブフォーラム「世界社会奉仕」

●卓話「WCS・カンボジア・スナーダイクマエ孤児院について」
クラブ国際奉仕・世界社会奉仕委員長　田原　久一さん

●ロータリーソング　野上　泰造 幹事
「奉仕の理想」

●ビジター紹介　山本　進三 親睦委員長
和歌山南R.C.　成瀬　宏司さん

●出席報告　古屋　光英 副幹事
会員数50名(内出席規定適用免除会員10名)

2月4日(本　日)	31名	77.5%
1月21日(メーキャップ後)	33名	82.5%

市内ロータリークラブ情報

クラブ	日　時	内　容
和歌山城南R.C.	2月18日(木)	クラブフォーラム「I.D.M.発表」
和歌山南R.C.	2月19日(金)	卓話「創作書道「墨色筆ART(すみいろふでぁーと)」レモンアートスタジオ主宰　南方　伶文さん
和歌山中R.C.	2月19日(金)	年男卓話
和歌山北R.C.	2月22日(月)	卓話「日弁連副会長の仕事」弁護士　有田　佳秀さん
和歌山アゼリアR.C.	2月22日(月)	会員卓話
和歌山R.C.	2月23日(火)	卓話　テレビ和歌山　報道制作局アナウンサー　山田　みゆきさん
和歌山西R.C.	2月24日(水)	「GSE帰国報告会」地区GSE団長(和歌山東南R.C.)南　美和子さん
和歌山東南R.C.	2月24日(水)	会員職業紹介

国際ロータリー第2640地区
和歌山東ロータリークラブ
創立／1959年2月23日
例会場／ルミエール華月殿　和歌山市屋形町2-10　TEL（073）424-9392　例会日　木曜日　12時30分
事務局／〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電電ビル5F　TEL（073)432-4343･FAX（073)432-4845
会報･広報委員会　嶋　弘伸　笹島　良雄　角谷　芳伸　武田　慎介　上中　崇司（今週担当:上中　崇司）

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
2009～2010年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーの未来はあなたの手の中に」
2009～2010年度 和歌山東ロータリーのテーマ
「チャレンジ・・・輝く未来に！」
国際ロータリー第2640地区
和歌山東ロータリークラブ
URL.　http://www.werc.jp
E-mail.　info@werc.jp
2010年 2月18日(木)　週報 / VOL.51 No.29（通巻2439）

祝　創立51周年記念例会

会長報告　谷口　文利 会長

寒い毎日が続いており、早く暖かくなって欲しいと思いますが、暦の上では今日は立春で、春が始まりました。万物の勢いが増す季節となりました。

3/21開幕する選抜高校野球の出場32校の内2校が市内から選ばれました。向陽は36年ぶり15回目、智弁は2年ぶり9回目の出場です。甲子園での活躍が期待されますが、特に向陽は私の母校でもあり、頑張って欲しいと思います。

それからもう一つの甲子園、こちらは「書の甲子園」ですが、第18回国際高校生選抜書展(毎日新聞社、毎日書道会主催)が2日、大阪市天王寺区の市立美術館で始まりました。こちらは規模が世界的で、24の国・地域から1万5090点もの応募があり、国内部門でも過去最多の875団体が出品しているそうです。漫画やテレビドラマの影響もあり、書道人気が大変な高まりだそうで、入賞･入選作品2157点が7日迄展示されています。興味のある方はご覧になって頂きたいと思います。

そして最近問題になっているのが、テレビのCMで無料と大きく宣伝している携帯電話のゲームです。各地の消費生活センターに苦情等数多く寄せられているようです。子供さんや孫さんが無料だと勘違いしてゲームをし、中には5日で20万円請求された例もあるそうです。無料で楽しめるのはゲームのほんの入り口までで、本格的に楽しもうと思ったらいろいろな道具を購入する必要があり、この道具が一つ3,000円から5,000円という値段で販売されているそうです。子供はゲーム全体が無料だと思っており、どんどん道具を買って行き、購入した道具の代金が携帯電話の利用料金に加算されて行くという結果になります。気を付けたいと思います。

又もう一つ各地のセンターに苦情が寄せられているのが、宅配ビデオレンタルです。宅配ビデオレンタルとは、借りたいDVDやCDをインターネットで注文すると、商品が自宅に配送され、返却は郵送などの方法で行うというもので、月間に借りられる本数は契約時に定められており、延滞料金がかからないと云う宣伝をしているが、「無料」「お試し」期間から有料期間に自動的に移行する説明が解りにくく、消費者が誤解を招きやすいと云う事なので、これもお気をつけて頂きたいと思います。消費生活全般で何か不審な事があれば、全国の消費生活センターで、専門の相談員が公正な立場で苦情や問合せなどの相談に対し処理にあたっていますので、問い合わせして頂いたらいいかと思います。電話は全国共通の0570－064－370です。

幹事報告　古屋　光英 副幹事

例会開催場所臨時変更のご案内　2月25日(木)、3月4日(木)ダイワロイネットホテル和歌山4Fに変更します。食事の都合がありますので、出欠の返事を2月18日(木)までに事務局へお願いします。

熊平様より「抜粋のつづり」を頂いております。袋に入っていますのでお読み下さい。

JCニュースが届いています。回覧します。

元会員の竹田實さんがお亡くなりになられました。詳細は事務局まで。

2640地区ライラ委員会　成瀬　宏司さん

3月20日（土）、21日（日）、22日（月・祝）田辺市　元島館にてライラセミナーを開催します。皆様大勢ご出席下さいますようよろしくお願い致します。

委員会報告

親睦委員会　山本　進三 委員長

春の親睦家族会の案内状を本日配布させて頂いております。
エクシブ淡路島にて宿泊し、翌日はゴルフ（洲本ゴルフクラブ）と観光にわかれます。
たくさんの方のご参加をお願い致します。

卓　話

カンボジア　スナーダイクマエ孤児院の現地視察について　クラブ国際奉仕・世界社会奉仕委員長　田原　久一さん

平成21年11月25日（水）から29日（日）に現地視察に行ってきました。

メンバーは岡野年秀前会長、島公造副会長、谷口文利会長、野上泰造幹事、瀧川嘉彦SAA、そして、田原（国際奉仕・世界社会奉仕）が参加しました。

孤児院は1998年に設立し現在11年経過している。ちょうど10年前（会長野井、幹事田原）年度のときにスナーダイクマエ孤児院の地区WCSの承認を受けて援助が始まりました。経営しているのは海南市出身のメアス博子さんです。彼女は現地で結婚し非常に苦労をしながら頑張っておられます。年末の例会には里帰りを兼ねて当クラブに出席くださるので皆さんもご存じでしょう。その時には、詳しく報告をいただいておりました。

スナーダイクマエの意味は「カンボジア人の手によるもの」ということで自分たちの手で孤児院を作っていくようにとの思いをこめて命名された。

孤児院の子どもは現在29名在籍している。入所の理由で多いのは虐待、母子家庭の子どもが多い。カンボジアでは女性が仕事につきにくいことが多いことも理由のひとつ。

カンボジアでは親が決める結婚が多いため、離婚も多く再婚した夫からの虐待が多くある。また農村部では暇な時期が多く博打や酒にはしる夫が多くDVが多い。また交通事故で親が亡くなる場合も多くある。

孤児院の運営は現在は日本人を少なくして、できるだけカンボジア人の手でやっていけるようにしている。スタッフは指導員2名、調理2名、警備1人、語学教師という構成です。指導員のヒーアは孤児院出身で現在は夜間大学に通いながら指導員をしている。もう一人の指導員のソカーも大学に通いながらやってもらっている。そのほかに絵画の先生は日本人に来てもらっている。

近くの小学校は午前・午後の2部制で全生徒が6000人在籍している。学校では美術、体育、音楽の授業がない。語学とパソコンと美術は院内教育で行っている。外国語は観光の仕事などで有利でありパソコンも現在は必要な教育だと考えている。

今回の視察の理由の1つに、大雨での川の氾濫により、床上浸水があり大変困ってる、写真付きのメールが来ました。当クラブのWCS事業も10年経ち見直しが必要で無いのか、という意見もございまして、今回の視察に至りました。川の増水で視察も危ぶみましたが、丁度水が引いたとのことで、出発しました。

現地は天候も良く、孤児院視察が始まりました。10年前当時の会員（野井晋さん、野上政雄さん、上山英明さん）が訪問した当時の建物は、一部は残っておりましたが、昔の面影は、（帰ってから野井さんに資料を見ていただきました）が、ありません。入口に立派な建物が、見た目にはあるのですが、外観だけで、内装は一切やっておりません。入口も材木によって閉じられておりました。

しかし、子どもたちは日本語の検定試験を目指して頑張っている。現在は日本語検定の2級が一人在籍している。1級、2級は日本人でも難しい試験である。孤児院の子どもたちは卒業しても他に頼る人がないために、卒業後に自立した生活ができるようにしっかりとした教育をしていきたい。現在卒業生は7人になった。と報告を受けました。

子供たちとは会話も十分通じます。当日は訪問した会員と一緒に勉強し、食事も一緒にさせていただき、帰りに全員で記念写真を撮り別れました。

当クラブから水害の見舞金として20万円を贈呈しました。

WCS関係合計補助金の内訳は

和歌山東ロータリークラブ	400,000円
堺西ロータリークラブ	108,000円
和歌山アゼリアロータリークラブ	88,000円
合　　計	596,000円

（地区から半額補助を含む）

追　伸

今後の支援の事は、次期等々の役員さんの考えではありますが、参加しての私（田原）の感想としては、なるべく長く補助が必要かと思いましたが、せめて後5年くらいは補助を皆さんにお願いしたいと思います。（尚、打ち切る等の決定の場合はせめて早い目に連絡は必要かと思います）

スナーダイクマエ孤児院はカンボジアの他の孤児院に比べて成功している事例である。

水害の様子

スナーダイクマエ孤児院　視察